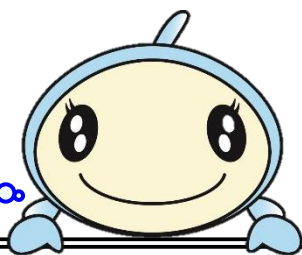


第3号
R5. 5月



【発行・編集】
滑川町教育委員会
TEL0493-56-6907

町の子供は町で育てる

「3つの合言葉」元気・学び・会話

滑川町教育委員会だより

「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」

全国及び埼玉県学力学習状況調査を CBT システムで行いました

本町において、本年度の全国学力調査及び県学力調査は CBT システムで行いました。何を言っているのかと思われた方もいると思います。このことは、コロナ禍において進んだことの1つです。全国の小中学生に一人一台の端末を配付し、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、子供たち誰一人取り残すことのない教育を目指した「GIGA スクール構想」は、当初5カ年計画の予定でしたが、前倒しされ 2020 年度内に実現することとされました。2020 年は、緊急事態宣言と全国一斉休校が実施された年です。この「GIGA スクール構想」は、日本国内の地域での ICT (Information and Communication Technology) 環境の整備状況に大きな格差が生じていたこと、世界で行われている「生徒の学習達成度調査 (PISA)」において、日本の子供たちは、ネット上でゲームなどを利用する頻度は平均を上回っている一方、コンピュータを使って宿題をする頻度は PISA を実施している経済協力開発機構 (OECD) に加盟している国の中で最下位で、世界から大きく後れを取っていたことから登場しました。

「GIGA スクール構想」の「GIGA」は、「Global and Innovation Gateway for All」の略で、ICT を活用しながら子供たち一人一人の習熟度に合わせて個別最適化された教育を実現させるという計画です。

また、一人一台のタブレット PC を配付し、高速大容量の通信ネットワークが学校に整備されたことで、世界で広がっていた CBT システムの導入が一気に進みました。

CBT (Computer Based Training, Computer Based Testing) とは、コンピュータを使った学習、またはコンピュータを使った試験のことです。CBT システムは、eラーニング (コンピュータを使って、インターネットを利用して学ぶ形態、オンライン学習と言うこともある) の形態の一つです。日本では文部科学省が開発した「MEXCBT」(インターネット配信による試験システム) を無償で活用できるようになっています。

そのため、CBT システムの活用が広がり、今年度、全国及び埼玉県学力学習状況調査を CBT システムで参加することが可能になりました。そこで、本町では、全小中学校で取り組みました。

では、CBT 化するメリットはあるのでしょうか。

紙面の調査では測定が困難だった「思考力」「問題解決能力」などの測定が可能になることや、学力等の年間の比較や学力の伸びの把握、伸ばした要因の推論が可能になります。また、結果が迅速に返却できたり、コンピュータの操作の仕方による子供たちのつまづきを分析できたりすることが可能になります。さらに、紙の回答用紙を配布、回収したり、確認したり等の作業も減り、経費を軽減できる良さもあるそうです。

コロナ禍で大きく変わった一つとしての ICT 教育は、これからの教育の在り方を大きく変えようとしています。私達教育に携わる者も大きく変わらなくてはなりません。

この文書を書いているだけで、英字をどれだけ使ったのでしょうか。このことから、グローバル化を感じます。

第43回子どもまつり 5月13日(土)12時に開会

本年度は人数制限や年齢制限なしで実施します。

滑川中学校の吹奏楽部の演奏により、オープニングする久しぶりの子どもまつりです。開会后、共催いただいている商工会青年部、青年団、青少年相談員、PTA連合会、民生児童委員、滑川チンドンの皆さんの協力により、いろいろなコーナーが設置されます。

また、東京マッドのパフォーマンスショー、ストリートオルガン、働く車コーナー（警察署、消防署）、ミニSLもあります。ぜひ、お越しください。



私も遊びに行きます。

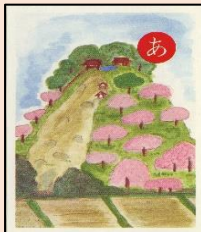
「こども読書週間」4月23日～5月12日

今年の標語は「ひらいてとじた 笑顔がふえた」です。本を開くことで、言葉や文章、絵が目、頭に、心に飛び込んできます。そして、本を閉じたときに、読んだ後の余韻や感情が飛び込んできます。それが笑顔に変わります。それが読書です。

※4月23日は「子ども読書の日」で、「こども読書週間」は「こどもの日」にあわせて、「こども」にしたそうです。

滑川町のよさを知ろう! 「滑川郷土かるた」を通して No.5

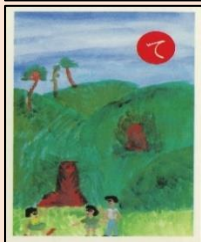
町には、二ノ宮山、高根山、大立山などの山があります。今回は、町の山に関わる札を紹介합니다。



雨乞いに 浅間山の 池の水

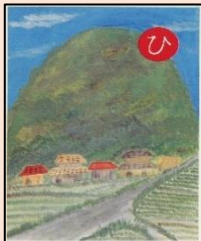
福田では、干ばつが続くと浅間山でササラをすって雨乞いをしました。

このササラは、浅間神社社前の土俵で行われ、蓑笠の用番が、山頂にある池の水をかき出します。すると、この水が下に流れ着かないうちに雨が降り出すと言われています。



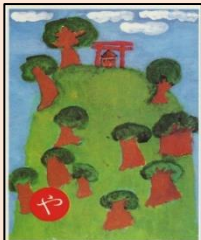
天神山 古代を偲ぶ 横穴群

天神山横穴墓群は、森林公園西口の西方の山の南斜面にあり、埼玉県の史跡として文化財の指定を受けています。有名な吉見百穴と同じ横穴墓群で20以上あると推定されています。現在1基だけが開口し、大部分は未開口のまま保存されています。



開けゆく 町を見下ろす 二ノ宮山

二ノ宮山は、町で一番高い山です。海拔132メートルの頂上からは、晴れた日には遠く東京まで望めます。昔からこの地方の山岳信仰の中心であり、雨乞いの山としても知られています。また、頂上には展望台もあります。



山の神 火伏せの神すむ 高根山

高根山は、町の北部にあり、二ノ宮山・大立山に次ぐ町内3位の山です。(105m) 昔から、山岳信仰・雨乞い信仰・火伏信仰の山として、近隣の人々によって祀られてきました。